

■中国：2020年の非化石エネルギー利用目標15%は前倒しで達成の見込み

2019年6月13日付の地元紙によると、国家能源局の幹部が青海省で開催されているクリーンエネルギー発展に関する国際フォーラムの席上、「2018年末までの再エネ利用実績を分析した結果、一次エネルギー消費に占めるクリーンエネルギーの利用比率の上昇が進んでおり、2020年までに15%という政府目標は2019年内に達成できる見込みである」と述べた。政府は、2030年20%という次の目標に向けて取り組みを始めている。なお、水力を含む、風力、太陽光発電の導入量はそれぞれ世界トップで、累計7億2,900万kW（国内総発電設備の38.4%）、2018年の発電電力量は1兆8,670億kWh（国内総発電電力量の26.7%）となっている。